

建築金物の信頼ブランド

オメガ印

# 壁倍率2倍用鋼製ブレース

# オメガメタルブレース(壁用)

# 施工マニュアル

## 保護手袋着用



注意

商品を取り出すとき、施工するとき  
は、切断面に触れると手を切る恐れ  
がありますので注意してください。

ハウスプラス確認検査(株) 評定取得済み  
HP評定(木) -13-005-1

## ■使用上のご注意

オメガメタルブレースの使用にあたっては、必ず本マニュアルに基づいて施工してください。

金物及び接合具(ビス)は指定の用途以外には使用しないでください。

けが防止のため手袋等をはめて作業してください。

腐朽、腐食、湿った木材への取り付けは避けてください。

金物取り付けの際、安全を考慮した姿勢と足場を必ず確保してください。

ビスを施工する際には以下の点にご注意ください。

・バッテリー式インパクトドライバーをご使用ください。コード式、エア式は使用しないでください。

・ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、増し締めをしないでください。

・金物面に対して垂直に施工してください。斜め打ちはしないでください。

・一度ねじ込んだビスを抜いて、再使用はしないでください。

・堅木、木材のフシ部分への施工の際は、下穴をあけてからねじ込んでください。

それぞれのナットは金物が変形するまでまたはネジ部が壊れるまで締め付けしないでください。

柱頭柱脚金物は別途取り付けてください。

## 使用箇所・用途

在来木造住宅の壁倍率2倍の壁に使用できる鋼製ブレースです。

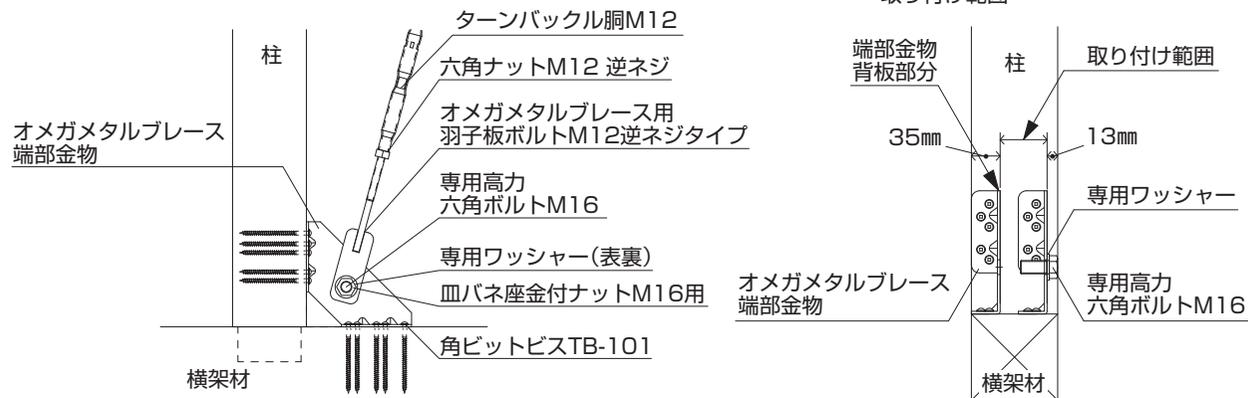
## 施工方法

1. 壁の四隅それぞれにオメガメタルブレース端部金物を柱と横架材との接合部に位置を合わせ、専用角ビットビスTB-101を柱側に5本及び横架材側に5本取り付けてください。
2. 端部金物のボルト孔芯-芯の寸法(対角寸法)をそれぞれ計測します。
3. ブレースセットを組んで1本の鋼製ブレースにして長さを合わせます。(2本) ターンバックル胴に左ネジ識別用の丸刻印があります。
4. ブレース交差部の金属音低減のための緩衝材をどちらか片方のブレースの中央にセットします。
5. 端部金物のボルト孔にブレースのボルト孔を合わせ、ワッシャーを介して、六角ボルトをナットで手で締めた後、工具で締め付けます。(2本)
6. それぞれのターンバックル胴を手で締め付けた後、工具で締め付けます。(推奨トルク10N・m)
7. それぞれのターンバックル胴の両側のナットを工具で締め付けて完了です。

## セット内容

- 端部金物セット
  - ・オメガメタルブレース端部金物 . . . 4個
  - ・角ビットビス TB-101 . . . . . 40本
  - ・専用ワッシャー . . . . . 8枚
  - ・専用高力六角ボルトM16 . . . . . 4本
  - ・皿バネ座金付ナットM16用 . . . . . 4個
- ブレースセット
  - ・オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12 . . . . . 2本
  - ・六角ナットM12 . . . . . 2個
  - ・ターンバックル胴M12 . . . . . 2本
  - ・オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12逆ネジタイプ . . . 2本
  - ・六角ナットM12 逆ネジ . . . . . 2個
  - ・緩衝材 . . . . . 1個
- \*延長仕様として
  - ・オメガメタルブレースジョイントボルトプレスM12 . . . . . 2本

## ■取り付け図例



ブレース用羽子板ボルトは端部金物の内側に設置する。

ターンバックル胴の長さ調整

\*短くする(締める)とき → 反時計(左)回りに回す。

\*長くする(緩める)とき → 時計(右)回りに回す。

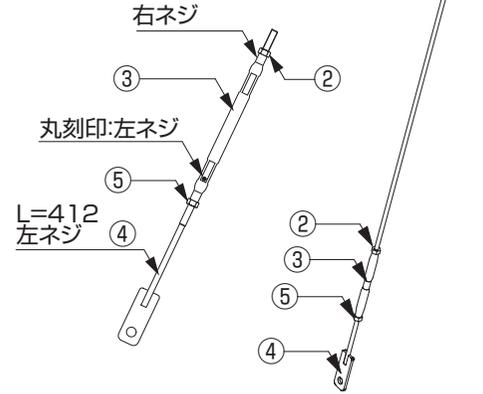
床合板(厚さ30mm以下)の上から本商品を使用する場合、別売りの角ビットビスTBA-120を床合板側に施工してください。

## ■ブレース組み合わせ

鋼製ブレースは以下のように組み合わせせて1本にしてください。

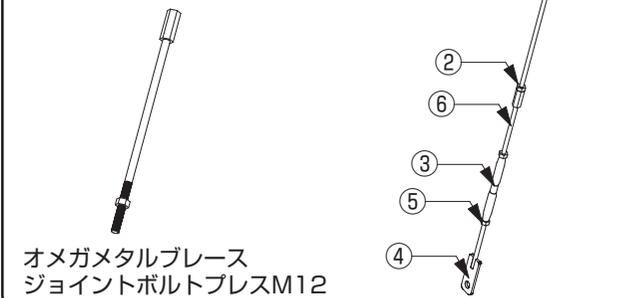
### 通常仕様

- ①オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12
- ②六角ナットM12
- ③ターンバックル胴M12
- ④オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12逆ネジタイプ
- ⑤六角ナットM12逆ネジ



### 延長仕様

- ①オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12
  - ②六角ナットM12
  - ③ターンバックル胴M12
  - ④オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12逆ネジタイプ
  - ⑤六角ナットM12逆ネジ
  - ⑥オメガメタルブレースジョイントボルトプレスM12(高ナット付)
- \*①のオメガメタルブレース用羽子板ボルトと⑥のオメガメタルブレースジョイントボルトプレスM12を接合し、延長します。

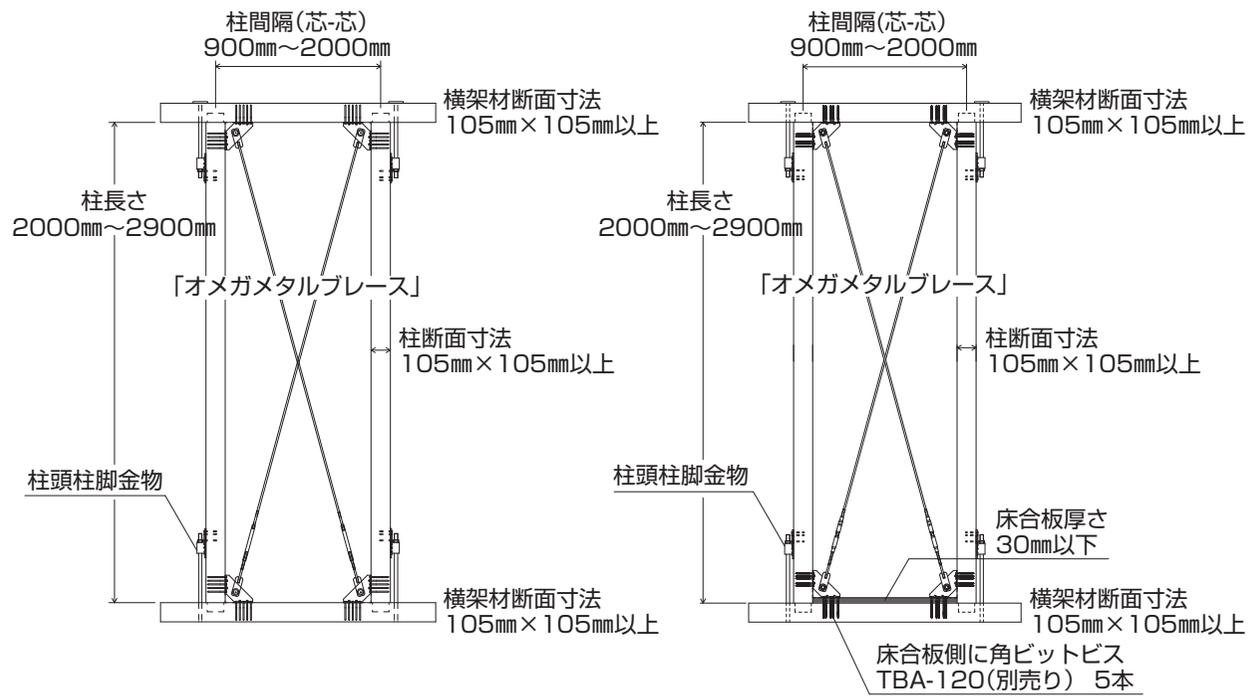


\* ターンバックル胴のネジ左右に注意。

\* ターンバックル胴へのネジのかけりは25mm以上確保してください。

## ■適用範囲

鋼製ブレースは必ずたすき掛けで使用します。



接合金物の使用方法や納まりなど木造建築金物の施工に関するお問い合わせはこちらまで



(連絡先) CSセンター フリーダイヤル 0120-558-313

(受付時間) 平日 9:00-17:00

<https://www.tanakanet.co.jp/housing>

# 水平構面用鋼製ブレース オメガメタルブレース(水平用)

## 施工マニュアル

### 保護手袋着用



**注意**

商品を取り出すとき、施工するとき  
は、切断面に触れると手を切る恐れ  
がありますので注意してください。

ハウスプラス確認検査(株) 評定取得済み  
HP 評定 (木) -14-008

### ■使用上のご注意

オメガメタルブレース(水平用)の使用にあたっては、必ず本マニュアルに基づいて施工してください。  
金物及び接合具(ビス)は指定の用途以外には使用しないでください。  
けが防止のため手袋等をはめて作業してください。  
腐朽、腐食、湿った木材への取り付けは避けてください。  
金物取り付けの際、安全を考慮した姿勢と足場を必ず確保してください。  
ビスを施工する際には以下の点にご注意ください。  
・バッテリー式インパクトドライバーをご使用ください。コード式、エア式は使用しないでください。  
・ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、増し締めをしないでください。  
・金物面に対して垂直に施工してください。斜め打ちはしないでください。  
・一度ねじ込んだビスを抜いて、再使用はしないでください。  
・堅木、木材のフシ部分への施工の際は、下穴をあけてからねじ込んでください。  
それぞれのナットは金物が変形するまでまたはネジ部が壊れるまで締め付けしないでください。  
梁端部金物(羽子板ボルト等)は別途取り付けてください。

### ■使用箇所・用途

在来木造建築物の水平構面(床組)の床倍率を確保できる水平ブレースです。

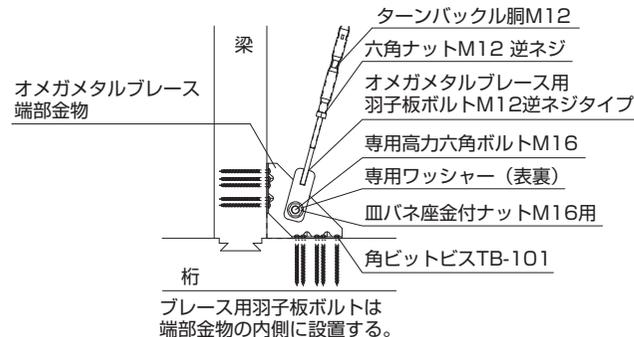
### ■施工方法

- 床組の四隅それぞれにオメガメタルブレース端部金物を桁と梁との接合部に位置を合わせ、専用角ビットビスTB-101を桁側に5本及び梁側に5本取り付けてください。(取り付け時に床組内左右の端部金物をボルト交差部が干渉しない程度(15~30mm)ずらしてください。ただし、ブレース対角の端部金物は同じ高さに取り付けてください。)
- 端部金物のボルト孔芯・芯の寸法(対角寸法)をそれぞれ計測します。
- ブレースセットを組んで1本の鋼製ブレースにして長さを合わせます。(2本)ターンバックル胴に左ネジ識別用の丸刻印があります。
- ブレース交差部の金属音低減のための緩衝材をどちらか片方のブレースの中央にセットします。
- 端部金物のボルト孔にブレースのボルト孔を合わせ、ワッシャーを介して、六角ボルトをナットで手で締めた後、工具で締め付けます。(2本)
- それぞれのターンバックル胴を手で締め付けた後、工具で締め付けます。(推奨トルク10N・m)
- それぞれのターンバックル胴の両側のナットを工具で締め付けて完了です。

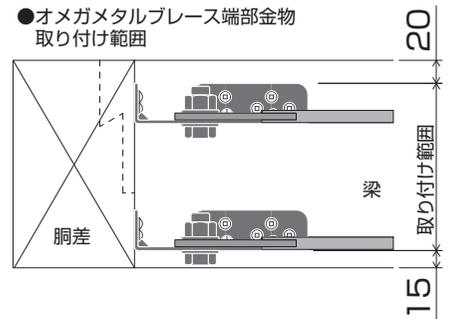
### ■セット内容

○端部金物セット	
・オメガメタルブレース端部金物	4個
・角ビットビス TB-101	40本
・専用ワッシャー	8枚
・専用高力六角ボルトM16	4本
・皿バネ座金付ナットM16用	4個
○ブレースセット	
*通常仕様	
・オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12	2本
・六角ナットM12	2個
・ターンバックル胴M12	2本
・オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12逆ネジタイプ	2本
・六角ナットM12 逆ネジ	2個
・緩衝材	1個
*延長仕様1として	
・オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12	2本
・六角ナットM12	2個
・ターンバックル胴M12	2本
・オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12逆ネジタイプ	2本
・六角ナットM12 逆ネジ	2個
・オメガメタルブレースジョイントボルトプレスM12	2本
*延長仕様2として	
・オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12逆ネジタイプ	4本
・ターンバックル胴M12	4本
・六角ナットM12 逆ネジ	4個
・オメガメタルブレースジョイントボルトプレスM12	2本
・オメガメタルブレース両ネジボルトプレスM12	2本

### ■取り付け図例



ターンバックル胴の長さ調整  
\*短くする(締める)とき→反時計(左)回りに回す。  
\*長くする(緩める)とき→時計(右)回りに回す。

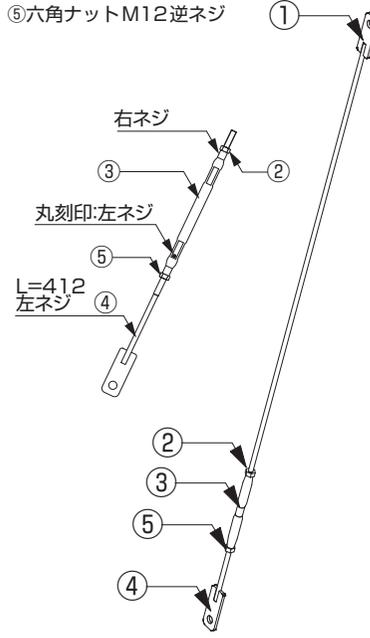


## ■ブレース組み合わせ

鋼製ブレースは以下のように組み合わせで1本にしてください。

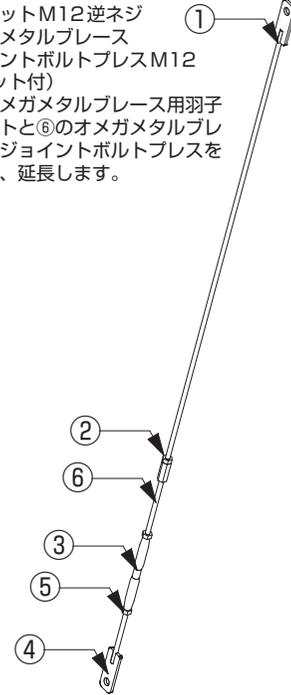
### ●通常仕様

- ①オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12
- ②六角ナットM12
- ③ターンバックル胴M12
- ④オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12逆ネジタイプ
- ⑤六角ナットM12逆ネジ



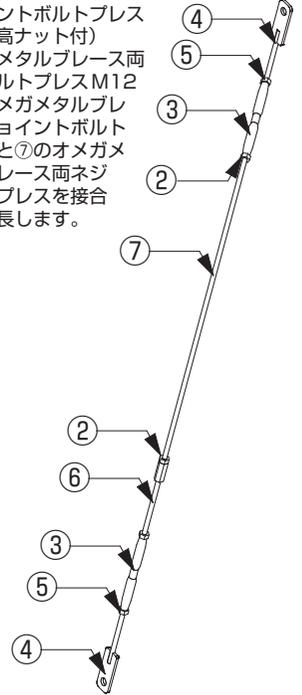
### ●延長仕様1

- ①オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12
  - ②六角ナットM12
  - ③ターンバックル胴M12
  - ④オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12逆ネジタイプ
  - ⑤六角ナットM12逆ネジ
  - ⑥オメガメタルブレースジョイントボルトプレスM12(高ナット付)
- \*①のオメガメタルブレース用羽子板ボルトと⑥のオメガメタルブレース用ジョイントボルトプレスを接合し、延長します。



### ●延長仕様2

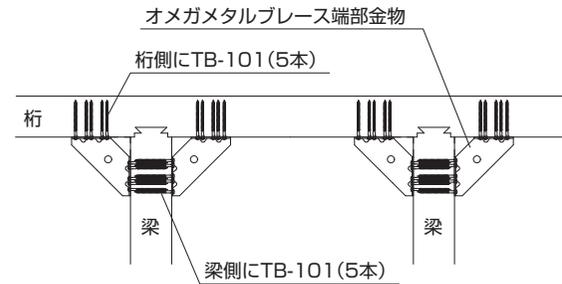
- ②六角ナットM12
  - ③ターンバックル胴M12
  - ④オメガメタルブレース用羽子板ボルトM12逆ネジタイプ
  - ⑤六角ナットM12逆ネジ
  - ⑥オメガメタルブレースジョイントボルトプレスM12(高ナット付)
  - ⑦オメガメタルブレース両ネジボルトプレスM12
- \*⑥のオメガメタルブレースジョイントボルトプレスと⑦のオメガメタルブレース両ネジボルトプレスを接合し、延長します。



\*ターンバックル胴のネジ左右に注意。  
\*ターンバックル胴へのネジのかかりは25mm以上確保してください。

## ■端部金物取り付け例

### 上面図



### 正面図



・ブレース中央の交差部が干渉しないように位置を15~30mm程度ずらして取り付けてください。ただし、ブレースの対角の端部金物は同じ高さに取り付けてください。

## ■適用範囲

